

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 財務諸表は平成18年度から公益法人会計基準(平成16年10月14日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ)に基づき作成している。

また、当期末残高のない特別会計においては、貸借対照表を省略している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……償却原価法(定額法)によっている。

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産……総平均法に基づく原価法によっている。

(4) 固定資産の減価償却の方法

1. 建物付属設備……定率法によっている。
2. 什器備品……定率法によっている。
3. ソフトウエア……定額法によっている。

(5) 引当金の計上基準

1. 貸倒引当金…法人税法に定める繰入限度額を計上している。
2. 賞与引当金…賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
3. 退職給付引当金…期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	1,790,942,609	397,960,570	0	2,188,903,179
長期性預金	409,057,391	0	397,960,570	11,096,821
小 計	2,200,000,000	397,960,570	397,960,570	2,200,000,000
特定資産				
退職給付引当資産				
預金	89,620,000	1,224,700	0	90,844,700
減価償却引当資産				
預金	35,655,084	3,072,469	0	38,727,553
ねんりん推進基金				
投資有価証券	419,391,548	0	149,849,214	269,542,334
預金	81,981,779	176,133,381	0	258,115,160
介護関係職員等資質向上推進基金				
投資有価証券	299,672,788	81,181,898	0	380,854,686
預金	318,801,090	0	50,271,030	268,530,060
生きがい健康づくり啓発普及推進基金				
投資有価証券	188,542,772	21,254,120	0	209,796,892
預金	220,088,895	19,964,126	0	240,053,021
国際長寿センター事業推進基金				
投資有価証券	100,000,000	0	0	100,000,000
預金	168,248,873	0	26,589,411	141,659,462
ねんりんピック助成基金				
預金	67,703,046	0	9,083,347	58,619,699
介護関係図書の出版振興基金				
預金	285,000,000	0	33,444,173	251,555,827
小 計	2,274,705,875	302,830,694	269,237,175	2,308,299,394
合 計	4,474,705,875	700,791,264	667,197,745	4,508,299,394

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	2,188,903,179	850,000,000	1,338,903,179	-
長期性預金	11,096,821	-	11,096,821	-
小 計	2,200,000,000	850,000,000	1,350,000,000	-
特定資産				
退職給付引当資産 預金	90,844,700	-	-	90,844,700
減価償却引当資産 預金	38,727,553	-	38,727,553	-
ねんりん推進基金 投資有価証券	269,542,334	-	269,542,334	-
預金	258,115,160	-	258,115,160	-
介護関係職員等資質向上推進基金 投資有価証券	380,854,686	-	380,854,686	-
預金	268,530,060	-	268,530,060	-
生きがい健康づくり啓発普及推進基金 投資有価証券	209,796,892	-	209,796,892	-
預金	240,053,021	-	240,053,021	-
国際長寿センター事業推進基金 投資有価証券	100,000,000	100,000,000	-	-
預金	141,659,462	141,659,462	-	-
ねんりんピック助成基金 預金	58,619,699	58,619,699	-	-
介護関係図書の出版振興基金 預金	251,555,827	-	251,555,827	-
小 計	2,308,299,394	300,279,161	1,917,175,533	90,844,700
合 計	4,508,299,394	1,150,279,161	3,267,175,533	90,844,700

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	1,867,950	1,299,656	568,294
什器備品	37,697,576	34,433,859	3,263,717
ソフトウェア	8,153,040	2,994,038	5,159,002
合 計	47,718,566	38,727,553	8,991,013

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに額面(満期償還額)、帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに額面(満期償還額)、帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科 目	額面(満期償還額)	帳簿価額	時 価	評価損益
国債	2,436,000,000	2,247,663,521	2,304,819,430	57,155,909
第5回住友信託銀行(劣後債)	100,000,000	99,633,570	106,560,000	6,926,430
第22回三菱東京UFJ銀行(劣後債)	100,000,000	100,000,000	101,345,300	1,345,300
野村ヨーロッパファイナンスエヌブイ	100,000,000	100,000,000	69,930,000	-30,070,000
野村ヨーロッパファイナンスエヌブイ	300,000,000	300,000,000	293,820,000	-6,180,000
野村証券第2回(劣後債)	300,000,000	301,800,000	297,935,400	-3,864,600
合 計	3,336,000,000	3,149,097,091	3,174,410,130	25,313,039

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
老人保健事業推進費等国庫補助金	厚生労働省	-	63,675,000	63,675,000	-	
補助金						
JKA補助金	JKA	-	21,415,275	21,415,275	-	
助成金						
福祉医療機構助成金	福祉医療機構	-	20,647,000	20,647,000	-	
合 計		0	105,737,275	105,737,275	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	15,830,247
受取寄付金	27,064,239
受取協賛金	912,390
合 計	43,806,876

財 産 目 録  
(平成23年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
現金手許有高	229,550	
普通預金 三菱東京UFJ銀行本店	16,221,955	
三菱東京UFJ銀行虎ノ門支店	314	
みずほ銀行虎ノ門支店	7,286,280	
三菱UFJ信託銀行本店	3,895,049	
振替口座 ゆうちょ銀行	2,808,780	
売掛金 出版事業特別会計	55,542,806	
貸倒引当金	-515,000	
棚卸資産 出版書籍	149,364,819	
流 動 資 産 合 計		234,834,553
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
投資有価証券・・・第267回利付国債他11件	2,188,903,179	
長期性預金・・・三菱UFJ信託銀行預金他1件	11,096,821	
基 本 財 産 合 計	2,200,000,000	
(2) 特定資産		
退職給付引当資産		
定期預金・・・三菱東京UFJ銀行本店	67,659,000	
普通預金・・・みずほ銀行虎ノ門支店	23,185,700	
減価償却引当資産		
普通預金・・・三菱東京UFJ銀行本店	876,715	
定期預金・・・三菱東京UFJ銀行本店	30,000,000	
普通預金・・・みずほ銀行虎ノ門支店	7,850,838	
ねんりんピック推進基金		
普通預金・・・三菱東京UFJ銀行本店	71,115,160	
定期預金・・・三菱東京UFJ銀行本店	187,000,000	
投資有価証券・・・第63回利付国債他2件	269,542,334	
介護関係職員等資質向上推進基金		
普通預金・・・三菱東京UFJ銀行本店	88,530,060	
定期預金・・・三菱東京UFJ銀行本店他1件	180,000,000	
投資有価証券・・・第63回利付国債他2件	380,854,686	
生きがい健康づくり啓発普及推進基金		
普通預金・・・三菱東京UFJ銀行本店	60,053,021	
定期預金・・・三菱東京UFJ銀行本店他1件	180,000,000	
投資有価証券・・・第63回利付国債他2件	209,796,892	
国際長寿センター事業推進基金		
普通預金・・・三菱東京UFJ銀行本店	1,659,462	
定期預金・・・中央三井信託銀行本店他1件	140,000,000	
投資有価証券・・・野村ヨーロッパファイナンス	100,000,000	
ねんりんピック助成基金		
普通預金・・・三菱東京UFJ銀行本店	619,699	
定期預金・・・三菱東京UFJ銀行本店	58,000,000	
介護関係図書出版振興基金		
普通預金・・・みずほ銀行虎ノ門支店	251,555,827	
特 定 資 産 合 計	2,308,299,394	

科 目	金 額		
(3) その他の固定資産			
建物付属設備 (空調設備)	568,294		
什器備品 電話設備一式	280,958		
パソコン	1,566,619		
プリンター	49,233		
サーバー	54,214		
プロジェクター	16,306		
間仕切り	9,432		
プランナー	212,862		
ユニットパネル	40,654		
移動ラック	379,653		
書庫、本棚	109,750		
応接会議用テーブル	23,020		
両袖机、椅子	30,076		
じゅうたん	46,473		
シュレッダー	36,225		
コピー機	262,796		
ポスタリア	104,210		
英文タイプライター	15,100		
応接セット・ソファ	26,136		
電話加入権	398,722		
ソフトウェア	5,159,002		
敷 金	50,285,955		
その他の固定資産合計	59,675,690		
固定資産合計		4,567,975,084	
資 産 合 計			4,802,809,637
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金 一般会計	437,748		
ねんりんピック開催事業特別会計	299,145		
国の補助事業特別会計	10,832,204		
出版事業特別会計	2,386,969		
預り金 一般会計・出版事業特別会計	685,350		
未払法人税等	47,685,800		
未払消費税等	4,104,900		
賞与引当金	13,172,975		
流 動 負 債 合 計		79,605,091	
2. 固定負債			
退職給付引当金	90,844,700		
固 定 負 債 合 計		90,844,700	
負 債 合 計			170,449,791
正 味 財 産			4,632,359,846
負債及び正味財産合計			4,802,809,637

# 独立監査人の監査報告書

平成 23年 5月 26日

一般財団法人 長寿社会開発センター  
理事長 伍 藤 忠 春 殿

公認会計士 多田哲夫事務所  
公認会計士 多田 哲夫 ㊞

私は、財団法人長寿社会開発センターの平成22年4月1日から平成23年3月31日までの平成22年度の下記の財務諸表及び収支計算書（以下「財務諸表等」という。）について監査を行った。

## 記

### I 財務諸表

- 1 一般会計の貸借対照表及び正味財産増減計算書
- 2 すべての特別会計の貸借対照表及び正味財産増減計算書
- 3 貸借対照表総括表
- 4 正味財産増減計算書総括表
- 5 キャッシュ・フロー計算書
- 6 財産目録

### II 収支計算書

- 1 一般会計の収支計算書
- 2 すべての特別会計の収支計算書
- 3 収支計算書総括表

この財務諸表等の作成責任は理事者にあり、私の責任は独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私に財務諸表等に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試算を基礎として行われ、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することを含んでいる。私は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

監査の結果、私の意見は次のとおりである。

- (1) 私は、財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、財団法人長寿社会開発センターの当該財務諸表に係る期間の財産、正味財産増減及びキャッシュ・フローの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。
- (2) 私は、収支計算書が、「公益法人会計における内部管理事項について」（平成17年3月23日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ）に従って、財団法人長寿社会開発センターの平成22年度の収支の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

財団法人長寿社会開発センターと私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

# 監査報告書

一般財団法人 長寿社会開発センター  
理事長 伍藤 忠春 殿

平成 23 年 6 月 6 日

監事 花輪 隆昭 ㊞

監事 高橋 博 ㊞

平成22年4月1日から平成23年3月31日までの会計年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

## 1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて財務諸表及び収支計算書の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会に出席したほか、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。

## 2 監査意見

- (1) 財務諸表(貸借対照表、正味財産増減計算書、キャッシュ・フロー計算書、財産目録)は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の財政状態並びに正味財産増減及びキャッシュ・フローの状況を正しく示していると認める。  
また、収支計算書は収支の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは寄附行為に違反する重要な事実はないと認める。

以 上